

■豪州・ロシア：豪州とロシアとの原子力協力協定が発効

オーストラリアのギラード首相とロシアのメドベージェフ大統領は、ソウルで G20 首脳会議に先立つ 2010 年 11 月 11 日、原子力協力協定の批准書を交換した。協定は 2007 年 9 月にシドニーで調印され、2010 年 6 月にロシア議会在承認していた。1990 年に調印された旧協定では、オーストラリア産ウランは、第 3 国での使用に対してのみ、ロシアで加工できたが、新協定では、ロシアの原子力発電所にも使用できるとされている。ギラード首相は、新協定により、オーストラリアと米国、中国、日本、韓国などとの原子力協力協定と同等になったと述べた。